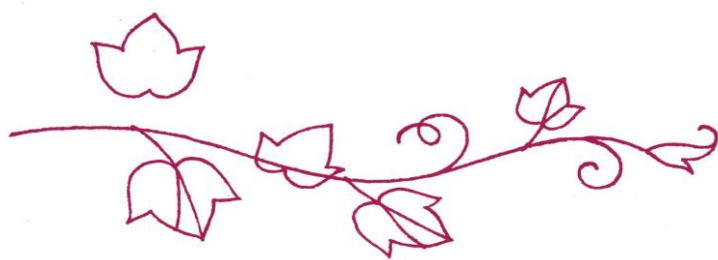


2024（令和6）年度

【外国学校修了者入学試験】

【社会人入学試験】

入学試験要項



福岡女学院大学

FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY

福岡女学院大学短期大学部

FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

目 次

P1	Admission Policy
P2	入学定員・募集人員
P3	2024 年度総合型選抜入学試験
P7	受験上の配慮申請について
P7	受験上の注意
P8	感染症に罹患した受験生への対応について
P8	不正行為について
P8	入学試験当日における対応
P9	校納金等納入金
P9	奨学金制度
P10	試験会場

【注】外国学校修了者編入学試験、社会人編入学試験については、別冊「編入学試験要項」をご覧ください。

■個人情報保護について

本学は、個人情報の重要性を認識し、責任を持って情報の保護を行っております。皆様からいただいた個人情報は、適切な漏洩防止・管理・廃棄を行い、第三者に提供、開示等一切いたしません。入学試験志願票に記入していただいた住所、氏名、その他の個人情報は、入学試験事務処理を行うために利用いたします。また、株式会社ミッションサポート(学生の皆様の生活全般を支援するために設立された福岡女学院全額出資の会社です)から学生生活に有益な情報をご案内するためにも利用いたします。なお、本学で入学の意思を確認し、入学手続きを完了した受験者の情報は、入学後における教育目的のために使用する学生情報の基礎データとして利用いたします。あらかじめご了承ください。

Admission Policy

福岡女学院大学の教育の目標は、キリスト教に基づく建学の精神を土台に、神と隣人への「愛」に生きることを要とした、主体的な人格を持つ女性を育成することです。このために、本学では、3 学部 7 学科、短期大学部を設置し、広い教養と国際性を養成するために必要な教育と学問の研究を行っています。

本学では、このような目標の下、一人ひとりの個性と可能性を大切に育てる教育を実践しています。本学を目指す学生は、本学の教育目標を深く理解し、各学部学科の教育内容を正しく受け止めることを望みます。

●人文学部 現代文化学科

現代文化学科のキーワードは「文化」です。文化という面から、幅広い知識を学び、深く思考をめぐらせて構想力を磨き、社会に貢献できる実行力を持つ人材の育成を教育の目的としています。したがって、現代文化学科では次のような学生の入学を期待しています。

- (1) 日本や海外の文化、文化の交流、観光と文化との関わりについて、理解を深めようとする学生。
- (2) 文化について学ぶために必要な国語と英語の基礎学力を有し、それを応用できる学生。
- (3) 社会に関心を持ち、積極的に関わろうとする姿勢を持つ学生。

上記をふまえ、国語及び英語の学力による選抜、または面接及び小論文などを組み合わせた多角的な選抜によって、総合的に評価します。

●人文学部 言語芸術学科

言語芸術学科は、小説・演劇・詩歌・映画など、言語を手段とする芸術(言語芸術)を新しい視点からとらえる学科です。新しい視点とは、日本語／英語、アナログ／デジタル、大学／社会といった枠組みをとりはらって、自由に学問の世界に親しむ教養を目指すものです。確かな言語力、幅広い柔軟な思考力、これらをベースにしたコミュニケーション能力、そういったものを兼ね備えた人がいわゆる本来の意味での教養人なのです。社会が求めているのは、こうした「教養」を身につけて、どんな状況にも立ち向かえる人です。

よって、言語芸術学科では次のような学生の入学を期待しています。

- (1) 国内外の言語芸術作品に関心を持ち、読解力や表現力を身につけたい学生
- (2) 従来の枠組にとらわれず、自由に学問の世界を探究する姿勢をもつ学生
- (3) 言語芸術作品を通して得たものを、社会に広く還元したい意欲をもつ学生

このような人を養うため、国語・英語の学力による試験、面接・小論文・プレゼンテーションなどを組み合わせた多角的な選抜を行ないます。

●人文学部 メディア・コミュニケーション学科

メディア・コミュニケーション学科は、多様なメディアに着目して世界の成り立ちを考える学科です。そのために、人文学の基礎にもとづく学際的な知識を獲得したうえで、社会にあふれる情報を読み解く能力と、さまざまな方法で自身のアイデアを伝えるデザインの技法を習得し、他者とのコミュニケーションについての理解を深めます。

よって、メディア・コミュニケーション学科は次のような資質のある人の入学を期待します。

- (1) メディア・デザイン・コミュニケーションのかかわりを探求する好奇心がある。
- (2) 文章・イラスト・映像・音楽など、さまざまな表現方法を身につける意欲がある。
- (3) 社会の多様性に関心があり、他者とのつながりを大切に思っている。

●人間関係学部 心理学科

心理学科は、「心理学の学びや研究を通じた成長と社会貢献を志す」人々と共に歩みたいと考えています。

そのため、次の条件を満たす人々の入学を願っています。

- (1) 心理学に強い関心をもっている人
- (2) 学ぶこと、考えること、行動することが好きな人
- (3) 自分や他者の気持ちや考え方を大切にできる人
- (4) 自分や他者そして社会に建設的な視点を持っている人
- (5) つながりを大切にし、人や集団と積極的に関わることができる人
- (6) 心や行動の理解を深め、社会に貢献したい人
- (7) 基礎的な学力やコミュニケーション能力を持っている人

● 人間関係学部 子ども発達学科

子ども発達学科は次のような学生の入学を期待しています。

- (1) 保護者を含む乳幼児や児童を取り巻く環境に関心を持っている学生
- (2) 将来、子どもの気持ちを深く理解し、愛情と責任をもって、保育・教育にかかわる役割を担おうと考えている学生
- (3) 基礎的学力とコミュニケーション能力をもとに意欲を持って知識と技術を学ぼうとする学生

子ども発達学科は、保育士や幼稚園教諭及び小学校教諭、特別支援学校教諭となるために必要な科目群および、子どもの教育を支える幅広い専門領域を準備し、さらに実践的な実習によって子どもが創造的に生きるための基礎づくりに援助できる人材を育てたいと考えています。そのため、高等学校で学習する教科全般に関心を持ち、基礎学力を十分に身につけており、将来に向けての専門知識や技能の習得に意欲のあることを望みます。

● 国際キャリア学部 国際英語学科

国際キャリア学部は「グローバル人材育成」を教育目標にして、将来「女性のリーダー」として世界で活躍できる人材を育成します。この目標を達成するためには、高度な英語力と批判的思考力、さらに答えのない問題に果敢に挑戦するスピリッツが求められます。このような教育目標に賛同し、高い志を持って自己の持つ能力を発展させたいと考える人を本学部は求めます。学部の教育目標の下、国際英語学科では高度な実用英語の修得を通して、国際的な企業や組織への就職を支援します。そのため下記の点に留意して選抜を行います。

- (1) 学科方針を理解し、自らの将来を英語力で切り開く気概と主体性のある人
- (2) 学科専門領域(国際関係・交流領域、英語教育領域、英語学領域)のいずれかに高い関心を持ち専門知識を深めたいと希望する人
- (3) 高等学校教育課程において基礎学力を有し英語力に優れた人

● 国際キャリア学部 国際キャリア学科

国際キャリア学部は「グローバル人材育成」を教育目標にして、将来「女性のリーダー」として世界で活躍できる人材を育成します。この目標を達成するためには、高度な英語力と批判的思考力、さらに答えのない問題に果敢に挑戦するスピリッツが求められます。このような教育目標に賛同し、高い志を持って自己の持つ能力を発展させたいと考える人を本学部は求めます。学部の教育目標の下、国際キャリア学科では企業との連携を通して、国際的な企業や組織への就職を支援します。そのため下記の点に留意して選抜を行います。

- (1) 学科方針を理解し、国際ビジネスに高い関心を持ち行動力のある人
- (2) 学科専門領域(国際ビジネス領域、異文化コミュニケーション領域、地域研究・国際協力領域)のいずれかに高い関心を持ち専門知識を深めたいと希望する人
- (3) 高等学校教育課程において基礎学力を有し英語力に優れた人

● 短期大学部 英語科

短期大学部英語科では、英語によるコミュニケーション能力を伸ばし、異文化理解を深めるとともに、社会に貢献できる人材を育成します。したがって、英語科では次のような学生の入学を期待しています。

- (1) 英語に興味を持ち、実践的な英語運用能力を向上させようとする学生
- (2) 自己と自己を取り巻く世界を探究しようとする好奇心を持つ学生
- (3) 自国の文化と異文化に興味を持ち、相互の理解を深めようと努める学生
- (4) 教養を深め、社会に貢献できる力を身につけようとする積極的な学生

■ 入学定員／募集人員

学部	学 科	入学定員	募集人員	学部	学 科	入学定員	募集人員
人文学部	現代文化学科	105 名	若干名 (定員内)	人間関係学部	心理学科	100 名	若干名 (定員内)
	言語芸術学科	50 名			子ども発達学科	105 名	
	メディア・コミュニケーション学科	50 名		国際キャリア学部	国際英語学科	60 名	若干名 (定員内)
短期大学部	英語科	100 名	国際キャリア学科	90 名			

2024年度 総合型選抜入学試験〈1年次〉

■概要

学部	学科	検定料納入期間 出願書類送付期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続締切日	
人文学部	現代文化学科	[検定料納入期間] 2024年1月24日(水) ~2024年2月13日(火)	2024年 2月24日 (土)	本学	2024年 3月1日 (金)	<一次手続き> (入学金) 2024年3月8日(金)	
	言語芸術学科						
	メディア・コミュニケーション学科						
人間関係学部	心理学科	[出願書類送付期間] 2024年1月31日(水) ~2024年2月14日(水) 必着				<二次手続き> (授業料等・委託徴収金) (提出書類:誓約書) 2024年3月26日(火)	
	子ども発達学科						
国際キャリア学部	国際英語学科						
	国際キャリア学科						
短期大学部	英語科	I期	[検定料納入期間] 2023年10月10日(火) ~2023年10月18日(水)	2023年 10月28日 (土)	本学	2023年 11月7日 (火)	<一次手続き> (入学金) 2023年11月16日(木)
		II期	[出願書類送付期間] 2023年10月10日(火) ~2023年10月19日(木) 必着	[検定料納入期間] 2024年1月31日(水) ~2024年2月21日(水)	2024年 3月3日 (日)	本学	2024年 3月15日 (金)
			[出願書類送付期間] 2024年1月31日(水) ~2024年2月22日(木) 必着				<一次手続き> (入学金) 2024年3月26日(火)
							<二次手続き> (授業料等・委託徴収金) (提出書類:誓約書) 2024年3月26日(火)

本学の教育理念や教育内容を十分に理解し、必要な学力と学習意欲を持つ者を、学力試験だけでは判断できない、本学への理解度、学習意欲や能力、入学後の展望などを「書類審査(志望理由書)」及び「小論文」、「面接」により、多面的・総合的に評価し、選考します。

■試験時間・選考方法

学部	時間	選考方法	配点	備考	
人文学部 人間関係学部 国際キャリア学部		書類審査	志望理由書	20点	出願時に提出
	10:00~11:00 (60分)	小論文	右記<小論文等内容について> を参照	30点	言語芸術学科は「小論文」と 「プレゼンテーション」の2形式から選択
	12:00~ (30分)	面接	個人面接	50点	
短期大学部		書類審査	志望理由書	30点	出願時に提出
	集合時刻は 受験票に記載	面接	個人面接	70点	

◎面接について

言語芸術学科……プレゼンテーション形式を選択した場合、面接の中でプレゼンテーション内容も含めて質疑応答を行います。
 国際キャリア学部…国際英語学科は英語のみ、国際キャリア学科は英語と日本語で行います。
 短期大学部……面接は日本語と英語で行います。

<小論文内容について>

人文学部	現代文化学科	小論文	指定されたキーワードを使用して 1000 字程度に論述する。 /辞書(電子辞書含む)持込可
	言語芸術学科	小論文	300～400 語程度の英文を読み、日本語で自分の考えを 800 字程度にまとめる。/英和辞典(紙媒体に限る)持込可
		プレゼンテーション	実演・作品・研究成果のプレゼンテーションをする。(10 分程度)
	メディア・コミュニケーション学科	小論文	資料をもとに 800 字程度で論述する。/持込不可
人間関係学部	心理学科	小論文	1300～1800 字程度の資料((新聞記事:社会問題・環境問題)を読み、400 字程度に要約し、自分の意見を 600 字程度で述べる。/持込不可
	子ども発達学科	小論文	資料(新聞記事:社会問題・環境問題)をもとに 800 字程度に論述する。/持込不可
国際キャリア学部	国際英語学科	小論文	400 語程度の英文を読み、日本語で自分の意見を 800 字程度にまとめる。/持込不可
	国際キャリア学科	小論文	

1. 出願資格

- 外国学校修了者 : 外国の高等学校を修了した女子及び 2024 年 3 月までに修了見込みの女子(帰国子女を含む)
- 社 会 人 : 高等学校を卒業または大学入学資格を有し、2024 年 4 月 1 日現在満 23 歳以上の女子

<上記の他に次の条件が必要となります。>

本学の教職員から総合型選抜入学試験の説明を受けた者

※オープンキャンパスや進学相談会(WEB 相談会含む)等に参加し、本学教職員より本入試説明を受けてください。

※アドミッション・ポリシーを充分理解した上で受験に臨んでください。

※HP 掲載の「履修ガイド」の内容を必ず確認した上で受験に臨んでください。

2. 出願手続

受験する方は、出願する前に入試広報課(092-575-2970)に必ず連絡してください。

角形 2 号封筒(240 mm×332 mm)を用意し、本学ホームページからダウンロードした出願用封筒表紙を貼付して、以下の書類を速達簡易書留で郵送してください。出願書類送付期間締切日必着です(消印有効ではありません)。出願書類送付期間の最終日に限り、出願書類一式を福岡女学院大学入試広報課窓口で受け付けます(17 時まで)。

出願書類	外国学校修了者	志願票	本学所定のもの(写真と入学検定料振込証明書を貼付してください) * 顔写真(縦 4 cm×横 3 cm、裏面に氏名及び生年月日を明記してください。)及び入学検定料の振込証明書を貼付すること
		成績証明書	出身高等学校の成績証明書及び卒業(見込み)証明書
		志望理由書	本学所定の用紙を使用してください。 本学ホームページからダウンロードしてください。
	社 会 人	志願票	本学所定のもの(写真と入学検定料振込証明書を貼付してください) * 顔写真(縦 4 cm×横 3 cm、裏面に氏名及び生年月日を明記してください。)及び入学検定料の振込証明書を貼付すること
		調査書または成績証明書	a. 高等学校卒業の場合は、出身学校長が作成した調査書
			b. 調査書が得られない場合並びに短期大学卒業及び大学卒業の場合は、成績証明書及び卒業(見込み)証明書
志望理由書	c. 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)は合格成績証明書		
		志望理由書	本学所定の用紙を使用してください。 本学ホームページからダウンロードしてください。

(注) ・改姓等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本等の証明できるものを提出してください。

- ・一旦受理した出願書類・検定料の返還要求及び志望学科の変更には応じられません。
- ・証明書は、すべて発行日から 3 ヶ月以内のものを提出してください。

受験上の配慮申請について

本学の受験に際し、疾病や障がい等があり、特別な配慮を必要とされる方は P7 をご覧ください

3. 受験票の交付

本学において出願書類を確認・受付のうえ、受験票を出願者に郵送します。

受験票が試験日の 2 日前までに届かない場合はお手数ですが、入試広報課へご連絡ください。

4. 入学検定料

大 学 30,000 円

短期大学部 25,000 円

※振り込みは出願期間の 1 週間前から可能です。

※ダウンロードした本学所定の入学検定料振込用紙で最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関から電信扱いで振り込んでください。

手 順

- ①「A：振込依頼票」、「B：領収書」、「C：振込証明書」に必要事項を記入のうえ、切り離さずに入学検定料を添えて銀行等の窓口へ提出してください。
 - ②振り込み後、銀行等の収納印（「B：領収書」、「C：振込証明書」）があることを確認してください。
 - ③「C：振込証明書」は検定料納付証明書貼付票に貼付して、大学へ提出してください。
- （注）一旦受理した検定料は事情のいかんにかかわらず返還できません。

5. 受験上の注意

人文学部・人間関係学部・国際キャリア学部を受験の方は試験開始 30 分前までに各試験室に入室してください。

短期大学部を受験の方は、集合時刻を受験票に記載します。指定された時刻までに来校してください。

なお、受験票を必ず持参し、試験場建物入口で係員に提示してください。

※受験上の注意は P7 に記載されていますので、出願前に必ずご確認ください。

6. 入学試験当日における対応

入学試験当日における対応については P8 をご覧ください。

7. 合格発表

受験者に合否に関する通知書類を郵送します。それ以外の発表、電話による問い合わせは行っていません。

合格者には、入学までの間に課題が与えられる場合があります。

8. 入学手続き

一次手続き（入学金納入）と二次手続き（入学金を除いた入学時納入金の納入及び誓約書〈合格通知書類に同封〉）の提出をもって入学手続き完了とします。詳細については P9 をご覧ください。

（注）いかなる理由があっても、手続き締切日までに手続きをしない場合は、入学資格を取り消します。

一旦納入された入学金は、事情のいかんにかかわらず返還できません。

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2024 年 3 月 26 日（火）17:00 までにその旨を入試広報課（092-575-2970）あてに電話で連絡してください。授業料等及び委託徴収金を返還します。

入学式当日、特別の理由なく欠席した場合は、入学を辞退したものとみなします。

1 年次に、入学後に実施する研修の費用（詳細は P9 をご覧ください）を別途徴収します。

最終学年に上記の委託徴収金のほか、卒業積立金及び同窓会費（前・後期 2 回）を別途徴収します。

9. 特典

〔短期大学部社会人入学試験入学者のみ〕

授業料を半額免除します（長期履修者を除く）。また、委託徴収金のうち、後援会費は徴収しません。

10. 既修得単位の取り扱いについて

■大学

大学または短期大学を卒業または中途退学し、新たに本学の第 1 学年に入学した学生の既修得単位については、教育上有益と認めるときは、これを本学において合計 60 単位を超えない範囲内で、修得したものと認定することができます。

■短期大学部

大学または短期大学を卒業または中途退学し、新たに本学の第 1 学年に入学した学生の既修得単位については、教育上有益と認めるときは、これを本学において合計 30 単位を超えない範囲内で、修得したものと認定することができます。

11. 長期履修生制度

社会人の大学入学・編入学をバックアップするために作られた制度です。

対象者は、社会人入試を経て入学し、本制度利用を希望する方です。

短期大学部の長期履修者は授業料半額免除の対象となりません。

ご希望の方は、出願する前に入試広報課(092-575-2970)に必ずご相談ください。

出願時は「志願票」の希望欄に必ずチェックを入れ、長期履修申請書を出願書類送付時に同封してください。

(用紙は本学ホームページからダウンロードできます)

在学期間 ^(※1)	大 学 : 6 ~ 8 年 短期大学部 : 3 ~ 4 年	
年間の登録単位数	24 単位を上限とする	
校納金の納入方法	入学金	入学時一括納入
	授業料	本人の在学期間で除し分割納入とする
	施設設備費・委託徴収金 ^(※2)	本人の在学期間で除し分割納入とする
	実験・実習費	他の学生と同様

※1 在学期間は出願時の本人の申し出によって決定します。

※2 委託徴収金の同窓会入会金は入学時に一括で納入していただきます。

■受験上の配慮申請について

本学の受験に際し、疾病や障がい等があり、特別な配慮を必要とされる方は、次のとおりできるだけ早めにご相談ください。

(1) 期限：試験日の3週間前まで

期限までにご相談がない場合や内容によっては、配慮ができないこともあります。なお、配慮事項を検討するために面談等を依頼することがあります。また、出願後の不慮の事故等により特別な配慮を必要とする場合は、速やかにご相談ください。

(2) 申請方法：電話でのご相談後、以下の書類を入試広報課に送付。

- ① 受験上の配慮申請書(本学所定の様式) ※本学ホームページよりダウンロードしてください。
- ② 医師の診断書(該当者のみ)
- ③ 「大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書」の写し(該当者のみ)
※大学入試センターからの配慮事項決定後は、②の診断書は大学入試センターへ提出したものの写しで可。
- ④ 出身学校等でなされていた配慮事項(該当者のみ)
- ⑤ 「障害者手帳」の写し(該当者のみ)

<注意点>

- ・相談内容により、送付していただく書類が異なります。
- ・送付する封筒に「受験上の配慮申請書在中」と朱書きしてください。

(3) その他

- ・ご相談の内容は受験上の配慮について確認するものであり、合否判定とは一切関係ありません。出願検討段階のご相談でも構いませんので、早めにお申し出ください。
- ・修学上の配慮・支援を必要とされる場合は、合格発表後、入学の意志が確定されましたらお問い合わせください。

■受験上の注意

- (1) 受験票を忘れた人は、試験場建物入口の係員に申し出てください。
- (2) 入室時に電子機器類(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等)は必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。
- (3) 携帯品は各自で保管し、試験時間中は監督者の指示した場所に置いてください。
- (4) 受験票は、受験中机上の受験番号札の側に置いてください。また、休憩時間に試験室外に出るときは、必ず携帯してください。
- (5) 試験時間中に机の上に置けるものは、黒鉛筆(和歌や格言等が印刷されている鉛筆は使用できません)・鉛筆キャップ・プラスチック製の消しゴム・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)・時計(辞書や計算、インターネット接続等の特別な機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬です。ただし、シャープペンシル(黒い芯に限る)は、メモや計算に使用する場合に限り机の上に置いてもかまいません。
また、忘れ物の貸し出しはできません。なお、座布団(無地のもの)・ひざ掛け(無地のもの)は使用できますが、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- (6) 他の受験者の迷惑となる行為は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退室させることがあります。
- (7) 試験室内には時計はありません。また、廊下等の時計は必ずしも正確ではない場合があることに留意してください。
- (8) 試験開始時刻に遅刻した場合は受験を認めますが、そのための時間延長はしません。交通事情、天候等を十分考慮のうえ、余裕を持って来場してください。遅刻者は、必ず試験場建物入口の係員に申し出て、その指示を受けてください。
- (9) 試験時間内の退室は認めません。試験終了後は、監督者が指示するまで各自の席で待機してください。
- (10) 試験問題用紙及び解答用紙等の持ち帰りはできません。
- (11) 面接が行われる場合、受験者によって待ち時間があります。
- (12) 感染症等の状況により、マスクの着用を義務付けることがあります。その場合は、HPや受験票にてお知らせします。マスクを着用できないやむを得ない事情がある場合は、出願前に入試広報課までご連絡ください。
- (13) 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうこと

があります。

- (14) 試験場の下見は、前日(試験前日が土・日・祝日の場合はその前日)13:00～17:00の間、試験場建物入口までとします。
- (15) 道路上などで、合格電報や電子メール等の勧誘を行う業者がいても、本学とは何の関係もありませんので注意してください。

<その他の注意事項>

- a. 試験時間中に監督者が受験者の本人確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、不正行為防止のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- b. 試験時間中に日常的な生活騒音等(◇監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど◇航空機・自動車・風雨・空調の音など◇周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など◇周囲の建物のチャイム音など◇携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅など)が発生した場合でも救済措置は行いません。

■感染症に罹患した受験者への対応について

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹など)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者などへの感染の恐れがあるため、受験はできません。

■不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての成績は無効となります。
 - ① 志願票、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入(解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど)をすること。
 - ② カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
 - ③ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - ④ 試験時間中に問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答開始の合図や指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
 - ⑥ 試験時間中に電子機器類(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等)を使用すること。
 - ⑦ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
 - ⑧ 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。
- (2) 前記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記(1)と同様です。
 - ① 試験時間中に、電子機器類(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等)やイヤホン、定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■入学試験当日における対応

- (1) 不測の事態(地震などの自然災害や、火災、停電、公共交通機関の遅延等)の発生により、試験開始時刻の繰り下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の遅延、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。その場合、本学の責によらない不可抗力による事故等であることが明らかな場合は、それらによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- (2) その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。また試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

校納金等納入金 (2024 年度入学生)

■人文学部・人間関係学部・国際キャリア学部

科 目		入学時納入金	後期納入金	2 年次以降納入金(年額)	
一次手続き	入 学 金	210,000	—	—	
二次手続き	授業料等	授 業 料	362,500	362,500	725,000
		施 設 設 備 費	125,000	125,000	250,000
	委託徴収金	後 援 会 費	4,500	4,500	9,000
		学 友 会 費	3,500	3,500	7,000
		同窓会入会金	3,000	—	—
合 計		708,500	495,500	991,000	

- (注) ① 納入金は必ず期日までに納入してください。
 ② 2・3・4 年次の納入金は、初年度と同様、前期と後期の分割納入となります。
 ③ 1 年次は入学後に実施する研修の費用を別途徴収します。学科によって異なりますが、宿泊研修を実施する場合は 15,000 円～22,000 円、日帰り研修を実施する場合は 1,000 円～4,000 円を予定しています。
 ④ 子ども発達学科は、実習費(30,000 円／入学時に徴収)が必要です。
 ⑤ 4 年次には、上記の委託徴収金のほかに、卒業積立金及び同窓会費(前・後期 2 回)を別途徴収します。
 ⑥ 2024 年度の納付金額は変更になる場合があります。

■短期大学部

科 目		入学時納入金	後期納入金	2 年次以降納入金(年額)	
一次手続き	入 学 金	200,000	—	—	
二次手続き	授業料等	授 業 料	343,000	343,000	686,000
		施 設 設 備 費	100,000	100,000	200,000
	委託徴収金	後 援 会 費	4,500	4,500	9,000
		学 友 会 費	3,500	3,500	7,000
		同窓会入会金	3,000	—	—
合 計		654,000	451,000	902,000	

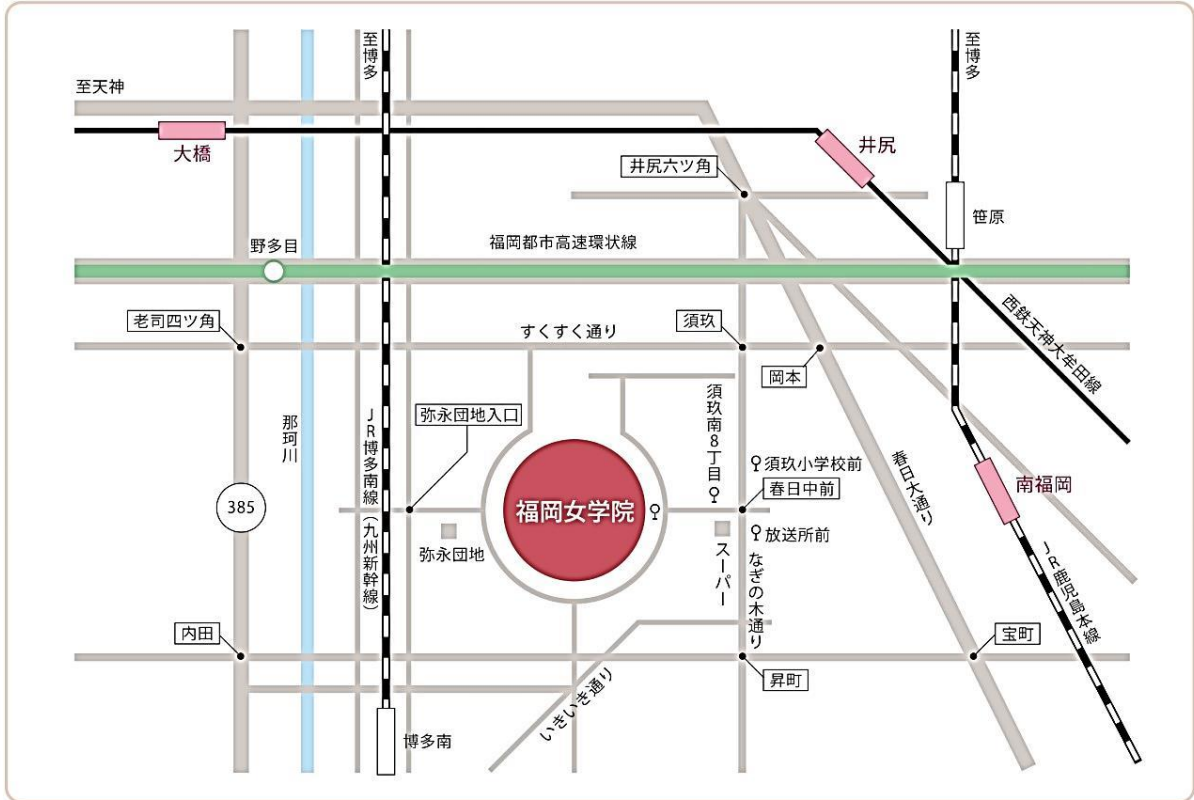
- (注) ① 納入金は必ず期日までに納入してください。
 ② 2 年次の納入金は、初年度と同様、前期と後期の分割納入となります。
 ③ 1 年次は入学後に実施する研修費用を別途徴収します。宿泊研修を実施する場合は 15,000 円～21,000 円、日帰り研修を実施する場合は 2,000 円～4,300 円を予定しています。(2023 年度入学生実績)
 ④ 1 年次に小笠原流礼法実習費を徴収します。(2023 年度は 12,300 円)
 ⑤ 2 年次には、上記の委託徴収金のほかに、卒業積立金及び同窓会費(前・後期 2 回)を別途徴収します。
 ⑥ 2024 年度の納付金額は変更になる場合があります。

■奨学金制度 [さまざまな奨学金制度により、学生生活を経済的にサポートしています]

経済的理由により修学が難しい学生のために、学内外の奨学金制度が用意されています。所定の金額を給付・貸与して学費の負担を軽減し、勉学に集中できるよう支援します。

修学支援奨学金、家計急変支援奨学金等がございます。詳しくは本学ホームページにてご確認ください。

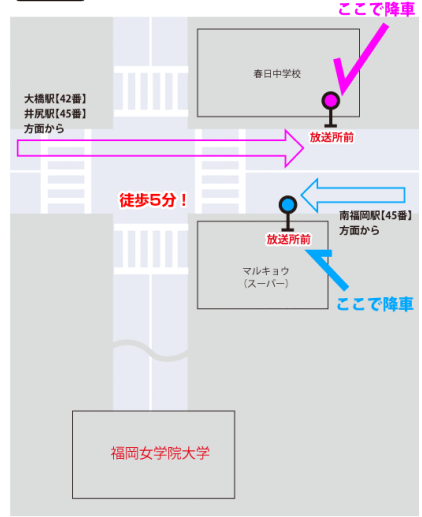
■ 試験会場



福岡天神地区から	西鉄福岡(天神)駅	<ul style="list-style-type: none"> ルート① 特急・急行電車・大橋駅普通乗り換え10分 普通乗車15分 ルート② 特急電車・大橋駅4分 急行電車・大橋駅5分 	井尻駅	西鉄バス 西鉄バス45番(約12分)
博多駅より	JR博多駅	<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島本線 快速6分 普通9分 	大橋駅	西鉄バス 西鉄バス42番(約13分)
久留米地区から	西鉄久留米駅	<ul style="list-style-type: none"> ルート① 急行・二日市普通乗り換え39分 ルート② 特急・二日市普通乗り換え31分 	南福岡駅	西鉄バス 西鉄バス45番、45-1番(約15分)
	JR久留米駅	鹿児島本線 快速28分	井尻駅	西鉄バス 西鉄バス45番(約12分)
佐賀方面から	JR佐賀駅	長崎本線 普通約30分	南福岡駅	西鉄バス 西鉄バス45番、45-1番(約15分)
	佐賀駅バスセンター	高速バス 77分	南福岡駅	西鉄バス 西鉄バス45番、45-1番(約15分)
		JR鳥栖 乗り換え	井尻駅	西鉄バス 西鉄バス45番(約12分)
		鹿児島本線 快速約20分	井尻駅	西鉄バス 西鉄バス45番(約12分)
		特急・急行電車・大橋駅普通乗り換え10分 普通乗車15分	井尻駅	西鉄バス 西鉄バス45番(約12分)

福岡女学院

参考



<ご注意ください>

- ※バスは女学院経由のもの、放送所前から徒歩となるものがあります。
- ※日曜・祝日は福岡女学院前への西鉄バスの乗り入れはありません。
- 「放送所前」から徒歩となります。右図【参考】にてご確認ください。

春日中学校がある交差点を曲がり、直進すると正門に着きます。



福岡女学院大学

FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY

福岡女学院大学短期大学部

FUKUOKA JO GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

〒811-1313 福岡市南区日佐 3 丁目 42-1

入試に関するお問い合わせ先

福岡女学院大学 入試広報課

TEL:092-575-2970 (直通)

<https://www.fukujo.ac.jp/university/>

e-mail : nyushi@fukujo.ac.jp